

学生広報チーム

・ 構成員

代表者	： 納富愛	(文化創造 学科 3 年)		
会計	： 川本梨沙	(文化創造 学科 3 年)		
指導教員	： 小橋圭介	(文化創造 学科)		
メンバー	： 脇坂絵里香	(文化創造 学科 3 年)	松浦裕之	(国際文化 学科 2 年)
	佐藤史織	(文化創造 学科 3 年)	村上沙織	(社会福祉 学科 2 年)
	二宮祐子	(文化創造 学科 3 年)		

・ プロジェクトの目的

- ・ 学生目線で山口県立大学の情報を外部へそして県大生へ向けて、映像、写真等の媒体を利用して情報発信する。大学の HP 等に情報を掲載し、大学の宣伝に役立てる。
- ・ 大学内の学生や教員の活動など、あまり注目されていないものに対し、広報という支援をして、学生や教員の更なる発展のお手伝いをする。

・ 活動内容

学生広報チームは、

①デザイン班 ②写真班 ③映像班

の三つに班に分かれて活動を行っています。広報内容によって各班に仕事を分担し、各班の特性を活かした仕組みをとっています。この体制を取ることでより情報を発信する手段の充実に努めています。

1. 水無月祭の模様を映像発信

2011年6月、水無月祭の模様を撮影編集しました。今回の水無月祭の撮影を通じて、「学生の自主性」と「地域とふれあう学生」など県大生のまた新たな一面を発見することができました。仕上がった映像はC-able 山口ケーブルテレビジョンにて放送され、御好評頂きました。



2. オープンキャンパスにて大学紹介ビデオの公開！

2011年7月、オープンキャンパスにて大学紹介ビデオを上映しました。高校生向けに「県大って何だろう？」をテーマに作品を制作しました。オープンキャンパスの二日間とも上映させていただきましたが、アンケートでは高校生から御好評いただきました。後日、大学の職員の方々からもお褒めの言葉を頂きました。



3. 学生主催東日本チャリティイベントの撮影・広報支援！

2011年7月、学生主催東日本チャリティイベントの撮影、広報支援に取り組みました。イベント告知ポスター・イベント告知チラシ等のデザインをしました。イベント当日は、その模様を撮影しました。



4. 「サークル紹介ビデオ作成」を企画！

2011年10月、学内のサークル活動の更なる発展に寄与する目的で、「サークル紹介ビデオ作成」を企画しました。学生広報チームが

「サークル活動を紹介するプロモーションビデオを制作すること」を活動基盤に置き、その依頼を募るチラシを制作し校内に掲示しました。弓道部や畑部等、取材依頼があり撮影を行いました。

5. 着物喫茶・寺内ツアーの取材！

2011年10月、同じYPUドリームアドベンチャー企画の団体のイベントを取材しました。今回の撮影で、学生と地域との交流を取り上げることが目的でしたが、“着物喫茶”や“寺内ツアー”の活動を取材し、学生が地域と共生していくことの大切さを学びました。

6. 華月祭の模様を撮影！

2011年11月、華月祭の模様を撮影しました。今回は映像と写真の二つの媒体を使用し、華月祭の模様の記録に取り組みました。「色」をテーマに水無月祭とはまた異なった学生たちの学園祭への「熱意」「創意工夫」する様々な学生たちの姿を取材しました。

7. 写真で情報発信！

写真班の主な活動です。学生広報チームの活動の撮影・大学ホームページ画像に使用する写真の撮影をしました。私たちの活動を多くの方に知っていただくために学生広報チームの活動の撮影に取り組みましたが、これらの写真をどこかで見てもらえる機会があれば良かったと思います。華月祭で撮影した写真は大学のホームページにある「今月の県大アルバム」に載せていただくことが出来ました。

8. 学生広報チームを広報！

デザイン班の取り組みで、チームデザインを行いました。テーマカラー「PR blue」は、被写体が目立つように青色を選びました。青色はクールなイメージがあり、迅速に広報活動を進めていく、という意味を込めています。ロゴマーク「YPU PR team」はPRの文字を強調しています。県大の情報を発信している組織であることをアピールしています。マスコットキャラクター「ちょむ」も制作しました。ウサギの跳ねる身軽さで多くの情報を集める、という意味を込めています。

これらを基盤に学生広報チームのメンバーが取材の際に携行する名札・腕章の制作、学生広報チームのメンバー募集のポスター制作をしました。名札のデザインは、同じYPUドリームアドベンチャー企画の“やまぐちの飾り”との共同制作で大変すばらしいものが出来ました。

9. 自治会・サークル連合会活動年誌「有隣」のデザインを担当！

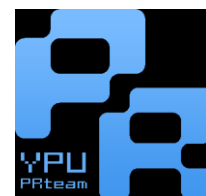
2011年11月、学生支援部より学生広報チームに「有隣」デザインの依頼がありました。表紙裏表紙、サークル・自治会紹介、扉ページ、編集後記等、デザイン班がこだわりを持って制作に取り組みました。デザイン担当箇所は、デザイン班の様々なデザイナーが担当しましたので、視覚的にも楽しむことができる作品となりました。



● テーマカラー



● ロゴマーク



● 「ちょむ」

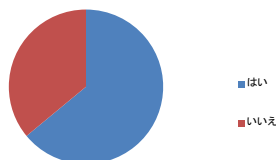


10. アンケート調査！

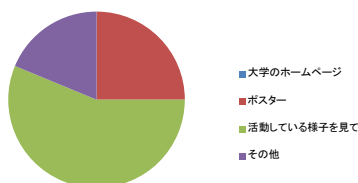
2012年1月、学生広報チームの活動の効果、認知度を調査する目的で県大生にアンケート調査をしました。

アンケート集計結果

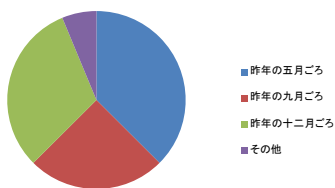
①学生広報チームを知っていますか？



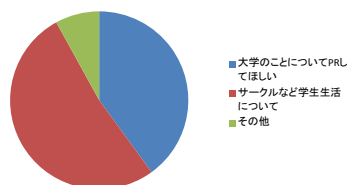
②どのようにして知りましたか？



③いつごろ知りましたか？



④学生広報チームに対して、行って欲しい取り組みは何ですか？



●名札



●有隣



・成果及び感想

この活動を通じて、山口県立大学の学生・教職員の方々が現在どのような取り組みをしているか大学全体の活気を肌で感じることができました。私たちの力不足でまだ全ては情報発信が出来ていませんが、日々山口県立大学は成長を続け私たちが追いつけない速度で進化を続けています。今後の本学の前途を取材することが楽しみです。

私たちがこのように活動ができたことは、自分たちの努力だけでは成り立つことでは有りませんでした。「YPLドリームアドベンチャー」というとても素晴らしい企画のおかげであると感謝しています。そして、取材に快く対応してくださる本学の学生・教職員の方々の優しさ、お人柄のおかげです。取材を行う度に多くの学生・教職員の方々と接し、皆様の素晴らしさに私たちは感謝するばかりです。

少しでも私たちが“伝える”事を通じて皆様のお役に立てればと考えて活動しました。より多くの山口県立大学の「素晴らしさ」を沢山の方々に“伝える”ため、私たちは努めました。今、みなさんには届いていますか。

・指導教員のコメント

当初は映像中心の活動だったが、写真やデザイン等のツールを増やしていったのはいいアイデアだったと思います。

取材を通じて学部学科を超えた交流があったことや、自分の制作したものを外に発信するよい機会が、今後に活かして欲しいです。

・収支報告

配分額		60,000 円
支出内訳	スケッチブック	336 円
	ペン	1,071 円
	ビデオテープ	4,580 円
	DVD-R	350 円
	雑費代	1,570 円
支出合計		7,907 円
残金		52,093 円